

そろばん静岡



発行者
一般社団法人 静岡県珠算協会
公益社団法人 全国珠算教育連盟静岡県支部
(静岡市駿河区八幡2丁目)
発行人 栗田昭男
編集人 山田佳世
印刷所 やまだ印刷

平成30年度 静岡県珠算指導者講習会

静岡地区 石上 洋子



4月21日、グランシップにて珠算指導者講習会が開催されました。今回の講習会では、中遠地区の高梨和司先生が講師としてお越しくださいました。高梨先生は、全珠連本部や、各支部で行われる講習会でも数多く講師を務められており、4年前にも講師をしてくださったそうです。私はお話を聞くのは今回が初めてで、前回講習を受けた先生から勉強になったという良い評判を聞いていたので、楽しみにしていました。

今講習会は『珠算指導の玉手箱』というタイトルで、参加者に資料が配されました。高梨先生が秘密にしておきたい大事なものを明かしていただくという意味で「玉手箱」と名付けられており、制作に50～100時間かけてくださったと聞いて、今講習会への熱意に感銘を受けました。資料にはまず珠算指導法に関するアンケート結果が載っていて、他県と比べて静岡県の指導法の違いがデータを通して知ることができました。

次に生徒の誤算原因についてのお話になり、為になる発見法を、例を交えながら丁寧に伝授してくださいました。常に正答と誤答の差を意識しながら間違い探しをするのが指導者の役割であることを改めて認識させられました。次に多くの生徒の誤算原因である

「12-4病」の話になり、「12-4病」の生徒とは私もよく出会うので、間違えやすいパターンの問題を何度も繰り返させて直すことを指導していきたいと思いました。読上算では生徒によってその場に応じた問題を出しているそうで、一人一人に合った指導を行っているのは凄いなと思うのと同時にその重要性を痛感しました。後半は段位の指導と攻略のお話になり、より高度で実践的な指導法を聴くことができ、どれも目から鱗でとても参考になりました。しっかり持ち帰り、教室の指導に活かしたいと思いました。



今回のご教授でそろばんの大切さや楽しさを感じてもらえるように、一人一人に合った指導法を研究し、実行できる教室づくりに、





より一層精進していきたいと思うようになりました。「昨日よりも今日の方が進歩している自分」を意識して過ごしていらっしゃる高梨先生を見習って、私も常に目標を定め、より良い指導ができるよう創意工夫に努めたいです。このようなことを考えさせられた大変意味のあった講習会であり、受講の大切さを心から感じました。お忙しい中このような有意義な時間を与えてくださった主催者の方々と高梨先生に心より感謝申し上げます。

令和元年度 全日本珠算選手権大会

競技部長 熊谷 一美



年号が平成から令和に変わり令和元年度全日本珠算選手権大会が8月8日、今年も国立京都国際会館にて開催されました。

今年はイベントホールでの開催の為、選手席と観客席が1フロアでフラットでした。観客席は両端に設けられていたので全体の様子をうかがうのは困難な事でしたが、選手席は昨年より近かったので、横から指の動かし方など見ることができました。ほとんどの選手は両方の指を上手に動かしてソロバンを弾いていました。

会場の雰囲気を味わっていると定刻の九時にホールが薄暗くなりスクリーンに数々の文字が浮かび上がり、“いざ勝負”の文字の後、勇ましい音楽と共に選手の名前が支部ごとに次々と映し出されました。私は今回で4回目の体験になりますが何回体験しても気が引き締まる思いがします。

今回の参加選手は小学生161名、中学生245名、高校生124名、大学生63名、社会人83名、韓国からの招待選手5名の681名です。静岡県からは33名で、小学生7名（個人参加3名）、中学生16名（個人参加8名）高校生6名（個人参加3名）大学・一般4名（個人参加1名）でした。

開会式では全珠連平上理事長挨拶の後、平成30年度優勝選手の竹澤祥加選手から優勝旗の返還があり、竹澤選手の10回優勝特別表彰へと続きました。竹澤選手の幼い頃から



の写真が何枚もスクリーンに映し出されました。特に印象的だったのは全日本で優勝が決まったその瞬間の写真。笑顔で解答用紙を持ち、立ち上がった、その一枚の写真が心に残っています。

さあ、いよいよ競技開始時刻になりました。フラッシュ暗算競技のスタートです。1問目→3桁15口4秒。3分の2以上の選手の手が上がりました・・・。

8問目→3桁15口1.95秒。ここで11名に絞られ決勝戦です。13問目→3桁15口1.65秒。これが優勝の決まった問題です。優勝者は去年に引き続き三重県の杵川日向雅選手（大学二年生）。この後ギネスにチャレンジをし、見事昨年の自分のギネス記録を破りました。3桁15口1.64秒。只今ギネス申請中です。

次に行われた総合問題は、今年初めて全員交換審査になりました。昨年までは会場の都

合上二回競技が行われ一回目の選手は引き上げ採点、二回目の選手は交換採点でした。今年は交換採点に慣れていない小学生もいて採点に時間がかかりました。小学生で1,350点以上の選手が10名。小学生日本一は沖縄県の宜名眞幸大選手(小5)1,465点。次に全体で1,480点以上の選手が25名。そのうち満点は8名でした。満点をとっても優勝できない難易度の高い大会でした。

8名での決勝戦でトップを取ったのが宮城県の土屋宏明選手です。今年で10回目の優勝となります。土屋選手は“全力を出し切った。何か所か書き直しをしたのでタイムロスが出てしまった。でもやりきった感で一杯です。”とすがすがしいインタビューでした。

読上暗算競技は1問目で優勝者が決まりました。5桁から16桁の加減算。答えは5,076,423,535,108,949です。優勝は道央の久保 新選手(大学1年)。

読上算競技は5問目で優勝者が決まりました。7桁から16桁加減算。優勝は広島県の紙野大樹選手(高校1年)でした。

読上算・読上暗算競技で全国レベルの読み手先生の読み方を聞いて参考になった事がありました。①力強く読むよりソフトに読む方が聞きやすい事②リズムをつけて読むこと③ブレスの位置に気をつける事です。これから読上算をする上で気をつけたいと思いました。

いよいよクライマックス。都道府県対抗競技です。今年はたかなし珠算教室の3人の選手、高梨朱里選手(小5)・西崎未佳捺選手(中

1)・高梨和司選手にお願いしました。作戦練習等を考え、同教室の選手というメリットを生かしてもらう為に高梨先生にお任せすることにしました。今年のトーナメントは1回戦からの参加で、青森県・栃木県と戦いました。昨年は、決勝戦で優勝の沖縄県、準優勝の青森県と戦ったのですが、今年は初戦で青森県と当たりました。制限時間は2分。初戦は割算。よーい始めの合図とともに競技開始です。静岡県の選手は3選手共正解していましたが、青森13点・栃木5点・静岡9点で、青森県には届きませんでした。決勝戦は奈良県・沖縄県・大阪府の戦いとなり奈良県が優勝を果たしました。

今回の大会をふり返って個人総合の100位入賞点数が毎年あがっていることにレベルの高さを感じました。今年の100位入賞は1,350点。昨年の1,335点より15点アップしました。残念ながらここ数年静岡県選手の中から入賞者は出ていません。近い将来入賞者が出るようになればと思っております。

最後になりましたが、7月に競技部長に就任したばかりの未熟な私を準備の段階から指導して下さった栗田支部長、岡尾・竹内両副支部長、また、前日の練習会から選手に同行し協力して下さった先生方にこの場をお借りしてお礼申し上げます。『本当にありがとうございました。無事に、全日本選手権大会を終わることができました。また来年も宜しくお願い致します。』

支部長就任にあたり

中遠地区 栗田 昭男



4月21日の臨時総会において(公社)全国珠算教育連盟静岡県支部長及び(一社)静岡県珠算協会長に選任されました。全珠連に入会したのが昭和の終わりの年であり、支部長に承認されたのが平成最後の年という事で何か新時代に向けて初心に戻りこの世界で頑張れとのことだと思い、浅学菲才な身ではあります、皆様のお力を借りて精一杯頑

張る所存です。

長い間会計を任せられ、毎年の予算会議で積立金の取崩はいくら、検定受験者数は何人で見積もる、と縮小予算に頭を悩ませているのも、会員数が毎年毎年減少しているのが原因であり、地区の合併も会員数が減り、係りをやれる人が少なくなってきたのが実情であり、早急に改善すべき原因であると考えられ

ます。

第1回の地区長会ではそのことを踏まえ会員外で受験されている教室を調べて頂き、入会のアプローチをかけていきたいと思います。今後の最重要課題として会員増加を掲げ、既存の会員外珠算教室はもとより、若い人達が珠算の世界に飛び込んでもらえるような組織作りをして、連盟の発展に寄与していきたいと思います。その為には皆さんのご理解とご協力なくしてはなりません。連盟・協会が今後長きにわたり継続されつづけるよう、今まで以上にご協力をお願い致します。

第2の課題としてQC活動をしていきたいと思います。支部及び地区の業務の品質改善(合理化)を考えていきたいと思います。そ

の為には地区役員をされてきた(されている)先生の「ここをこういうようにしたらどうか」という意見を募っていきたいと考えます。地区会に諮れないような意見でも構いませんのでどしどし紙に書いて(匿名でも可)支部まで送って下さい。執行部長会及び常任委員会で審議し、より良い方向へ向かっていきたいと考えます。

本部決算に関して以前、常任委員会でもお話ししましたが、支部の積立金を表に出し事業準備引当資産と周年記念事業引当資産とし、本支部の会計を1本化し会計業務の合理化をはかります。以上、会員の皆様にお願いと報告をし、抱負と致します。

会計部長をお受けして

北遠地区 竹内 史寿



この度、会計部長をさせていただく事になりました、北遠地区の竹内史寿です。

栗田新支部長が長い間務めて来られた職を引き継ぐことになりますので、会員経験の浅い自分がこれだけ広範な職務を全うできるのか、今更ながら不安を感じておりますが、栗田先生を始め、諸先輩方のお力を拝借して、精一杯努めて参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

さて、全珠連の公益社団法人への移行、静珠協の一般社団法人への移行から6年が経過しました。全珠連が移行した公益法人は、当初、様々な厳しい制約が設けられており、事業準備積立金を支部では計上ができないとされておりました。このために、会計的には、純粋な支部会計とは別に本部報告を作成し、また、その本部報告のために本部用の会計システムに入力しなければならないなど、二重三重の手間が掛かっていました。これが、昨年11月の本部監査の際に事業準備金の計上を認めていただいたことにより、支部会計と本部報告を完全に一致させることが可能になりました。また、現状の帳簿システム・会計処理の妥当性・有効性の評価をいただき、本部システムへの入力も不要となつたために、今後の支部会計

の負担は大きく低減することとなりました。このように大きく整理していただいて業務を引き継げることは後任者として非常に有難く感じております。

また、公益事業は収支相償が基本とされますが、大幅な赤字体质では事業を存続することができません。支部会計・静珠協会計の合算で見た場合、数年前までは年間200万円程度の支出超過(赤字)であったものが、最近では、100万円以内に収まるようになってきております。これは、松村前支部長のご指導の下、経費削減や支部・協会の運営健全化にご尽力いただいた各執行部・地区役員の皆様のおかげです。今後は、支部・協会ともにプラスマイナスゼロから若干のプラスを目指して行くことになりますが、支部・協会のどちらか一方に負担が偏ったりしないようバランスを取ることが肝要になると思われます。そのためにも、支部・協会間の費用負担割合等を明確化・明文化する作業を進めて行きたいと考えています。

いずれにしても、会計という立場は、自分が動いて何かをするというよりは、会員の皆様・地区役員の皆様、執行部の皆様の行動の結果を集約する作業が主体です。より正確に、

より迅速に、そして、より健全な運営ができるように業務を進めて参りたいと思いますの

で、皆様のご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ致します。

競技・静珠協検定部長に就任して

志太・榛原地区 熊谷 一美



今期から競技部・静珠協検定部長に就任しました志太・榛原地区の熊谷一美（くまがい）と申します。

栗田新支部長から「大丈夫。各執行部長他、みんな協力してくれるから」とのお言葉をいただきお受けする決心がつきました。

会員になり十六年。その間静珠協検定部・全珠連検定部をへて今年で競技部四期八年目になります。昨年までの副部長の立場と違い仕事量の多さに、前任の竹内先生のご苦労を改めて感じています。

競技部の主な仕事は全日本の選手派遣、通信競技大会の開催・静岡県珠算選手権大会の開催などがあります。今期の競技部員は若手のメンバーも加わり活気あふれる部にしてい

きたいと思います。

静岡県の競技の発展に少しでも貢献できるように精進してまいりたいと思います。

会員の皆様のご協力ご支援宜しくお願ひ申し上げます。

静珠協検定におきましても毎年の課題である受験者の増加の対策を考えて行きたいと思います。こちらも会員の先生方のご協力なしでは成り立ちません。

静岡県のそろばんの発展のために会員の先生方、執行部共に協力して行きましょう。

まだまだ未熟者ですので至らぬ点もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張るつもりでありますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

全珠連暗算検定部長をお受けして

浜松地区 鈴木 悅子



新しい元号「令和」の始まりとともに、全珠連静岡県支部、静岡県珠算協会でも栗田昭男先生を支部長・会長とする新体制が発足しました。私は会員歴こそ長いのですが、これまで諸先生方に頼りっぱなしで支部での実務経験がございません。こんな私に暗算検定部長を、と言うお話で、誠に青天の霹靂でした。しかし、熟慮の末、大役をお任せいただく事に致しました。これから2年間、暗算検定部の皆様のご協力を得て業務を遂行して参りたいと思います。

話は変わりますが、以前在籍していた生徒が語学研修のためにアメリカに留学しました。半年程経ったある日、先生から『自分の得意なことを皆の前で披露せよ。』との課題が出されたそうです。彼女はピアノも上手な子でし

たが、フラッシュ暗算をやって見せたとのことです。そうしたら世界各国から来ていた生徒たちから“すごい！日本人は凄い”と拍手喝采を浴び、彼女は前にも増して「暗算は自分の一生の宝物だ」と実感したそうです。今年ある旅行会社に就職したこと、添乗員としてお客様と一緒に海外に行くことが多いことでしょう。換金の際にはまた暗算力を活かしてお客様のお役に立ってあげる事思います。

私はそろばん学習者には、是非とも暗算力をつけさせてあげたい。そのためにも見取り暗算だけでなく、乗暗算、除暗算のある暗算検定を有効利用していただきたいと思っています。今後、暗算検定の更なる普及のために、微力ではございますが頑張らせて頂きたく存

じます。栗田支部長他諸先生方、ご指導の程どうぞ宜しくお願ひ致します。また、会員の

先生方のご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

平成30年度 臨時社員総会・臨時総会

平成31年4月21日（日）午後1時よりグランシップ910会議室に於いて平成30年度（一社）静岡県珠算協会・臨時社員総会、（公社）全国珠算教育連盟 静岡県支部・臨時総会が開催されました。本臨時社員総会・臨時総会とも定足数を満たしているので成立する旨の報告の後、議事に入りました。

- (1) 一般社団法人 静岡県珠算協会「令和元年度事業計画」及び「令和元年度収支予算」は、別紙配布資料にて説明の後、挙手多数で承認された。
- (2) 公益社団法人 全国珠算教育連盟 静岡県支部「令和元年度事業計画」及び「令和元年度収支予算」は、別紙配布資料にて説明の後、挙手多数で承認された。
- (3) 「令和元年・2年度役員」は、新理事の中から静岡県珠算協会の次期会長の選出が互選にて行われ栗田昭男氏が満票で選出され、また、新常任委員の中から静岡県支部の次期支部長に栗田昭男氏の就任が決定していたが、ともに挙手多数で承認された。
- (4) 監事・顧問・参与については、監事は、澤田幸子氏と新たに松村 茂氏に、顧問は、引き続き天野 一氏、竹内史郎氏、中林正隆氏に、新たに荒木田富枝氏、深澤好胖氏に参与をお願いしたい旨申し出があり挙手多数で承認された。
- (5) 一般社団法人静岡県珠算協会の定款第25条（選任等）5項、第62条（補則）また、役員報酬規程第5条（役員報酬の支給）2項の（5）の改正が挙手多数で承認された。
- (6) 静岡県支部会則の第27条（監査委員の業務）2項、第44条（執行部の業務）



- (4) の追記が挙手多数で承認された。
- (7) 静岡・清水地区合併について、両地区で話し合いの結果、令和元年度7月1日より合併することで合意し挙手多数で承認された。

その他

- (1) (公社) 全国珠算教育連盟の令和元年度～2年度の代議員（定員2名）は、中遠地区：栗田昭男氏、静岡地区：岡尾 厚氏を選出する旨報告があった。
- (2) 「第55回静岡県そろばんの日」について受賞者の増加についての方策を。また、現在実施している東・中・西部ブロックに分けての運営は困難（高齢化、会員の減少等）な状況であり次年度から東部ブロックと西部ブロックに分けて実施し、中部ブロックの先生方は大変ですが、必要に応じて東部・西部ブロックの双方に参加して頂きたいとのお願いがあった。
- (3) 受験者増加対策交付金は、令和元年度より全珠連本部からの交付金は、珠算、暗算ともに7級以下が対象でいずれも受験料の10%となります。

令和元年度 第1回 常任委員会・第1回 理事会

令和元年8月4日（日）午後1時30分から静岡県珠算会館で開催されました。出席者は、栗田昭男、岡尾 厚、竹内史寿、山田佳世、高橋史代、鈴木悦子、熊谷一美、加藤憲一、宮崎明子、室伏美登里、江藤直美、山本志津子、鈴木深雪、久保寺波留恵、加藤幸治、鈴木資雄、松村 茂、松家俊夫、澤田幸子、中林正隆、深澤好胖、荒木田富枝、土屋涼子、高梨和司（敬称略）でオブザーバーも含め多数の参加で、会議が始まりました。



まず、栗田昭男新支部長（新会長）より挨拶がありました。『皆さんこんにちは、この7月より全国珠算教育連盟静岡県支部長並びに静岡県珠算協会長に就任させて頂きました栗田昭男です。今年度より静岡地区と清水地区が合併し新たな年度としてスタートします。会員数も減り厳しい状況になっておりますが皆様方のご協力を得てこの2年間一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願い致します。全珠連静岡県支部及び静岡県珠算協会がこれからも末永く継続していくよう皆様方の協力を得て一生懸命取り組みたいと思います。現在会員数139名で、全珠連本部の総会への出席者数も2名（今まで3名）となります。会員増加対策として検定の個人申込者のいる教室および非会員で活動している教室については、全珠連の事業に理解を示して受験していると思いますので、入会の案内と勧誘を積極的に実施し、入会に際しては、自由に開かれた考えが必要だと思います。本日は、皆様の活発なご意見とご審議をお願い致します。』

その後、各執行部長より報告があり、岡尾副支部長（副会長）より本委員会・本理事会は成立する旨報告があり、栗田支部長（会長）が議長で会議が始まりました。



1. 議 事

- (1) 公益社団法人 全国珠算教育連盟静岡県支部「平成30年度事業報告」、一般社団法人 静岡県珠算協会「平成30年度事業報告」に関する件は、別紙配布資料にて岡尾 厚（総務部長）より説明の後、全員の承認を得ました。



- (2) 公益社団法人 全国珠算教育連盟静岡県支部「平成30年度決算報告」、一般社団法人 静岡県珠算協会「平成30年度決算報告」に関する件は、別紙配布資料にて栗田昭男（旧会計部長）及び各執行部長より説明の後、全員の承認を得ました。

2. 新入会員は、該当地区長より紹介の後、全員の承認を得ました。
3. 「第55回静岡県そろばんの日」につ

いて、別紙配布資料にて「運営要領」「役員一覧及び分担」「役員行動」等について
岡尾 厚（総務部長）より説明があり、

当日の運営行動について確認をしました。

期末監査会が開催された

7月14日（日）平成30年度の期末監査会が行われました。監査の結果、適正に処理されているとの判断が下されました。また、今回を最後に宮崎健次監事が御勇退されることになりました。長い間ありがとうございました。



新入会員紹介



白井 貴香
(シライ ヨシコ)



水野 時雄
(ミズノ トキオ)

昭和55年2月3日生
(浜松地区)
白井そろばん教室

昭和28年10月27日生
(志太榛原地区)
水野ソロパン教室

昇段者氏名（会員所属）

◎第391回 珠算検定試験

九 段	小澤萌々香	磐田南部中3年
七 段	坂下 大河	県立浜松商業高3年
六 段	磯部 拓斗	県立浜松商業高2年
準六段	山田 陽菜	磐田南部中2年
準五段	宍戸 颯	藤枝高洲中2年
	板木 秀太	静大附属島田中3年
	酒井ひより	県立島田商業高1年
	大場 凜香	県立浜松商業高2年
準四段	内田 陽香	伊東対島中1年
	小川 隼汰	伊東南小4年
	森田 七瑚	伊東大池小6年
	山本 果奈	三島山田中1年
	斎藤 彩芭	静岡清水小6年
	小田 実来	静岡南中3年
	飯田 結加	浜松雄踏小6年
	立花 淳那	湖西湖西中1年
参 段	西村優仁花	静岡城山中2年
	奥田 莉央	磐田磐田西小6年

◎第391回 暗算検定試験

九 段	小川 隼汰	伊東南小4年
七 段	鈴木 翔大	静岡清水岡小5年
準六段	加藤 澄葉	県立浜松商業高2年
	藤田 琢也	県立浜松商業高2年
準五段	内田 陽香	伊東対島中1年
	竹内 優花	富士宮第四中3年
	酒井ひより	県立島田商業高1年
	笠原 桜子	浜松内野小5年
四 段	伊代野莉央	伊東大池小5年
	鈴木 寿枝	浜松中郡中2年
準四段	山下 夢結	県立磐田西高1年
参 段	塩川 結菜	富士宮第四中1年
	井出美結菜	富士宮富丘小6年
	田中希乃葉	静岡服織小5年
	塩田 彩乃	浜松北浜北小5年

第391回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

○囲みの数字は受験料免除者 試験日：段位～15級：令和元年5月26日施行

地区	段位	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	合計	前年同期
東豆	9	10	15	9	7	4	3	2	5	1	1	0	0	3	1	1	71	86
三島	15	5	8	23	4	4	2	5	3	3	3	1	4	0	0	0	83	94
沼津	19	14	28	19	8	10	7	7	6	6	9	4	4	0	1	2	144	167
富士	6	9	6	14	5	4	1	5	1	0	0	0	0	0	0	0	51	46
清水	14	3	4	4	4	1	5	3	6	5	4	5	1	2	3	1	65	93
静岡	46	19	20	27	14	13	13	17	5	12	4	3	0	0	1	2	196	170
志太榛原	25	19	21	29	8	8	9	3	7	0	0	0	0	0	0	0	129	110
中遠	29	①18	26	27	⑤8	⑤5	②12	③3	①3	④3	④2	0	1	0	0	0	②5137	190
浜松	116	53	44	62	21	17	9	13	13	11	3	1	4	0	0	0	367	398
北遠	21	13	19	24	16	10	12	6	6	4	2	0	0	0	0	0	133	143
合計	300	①163	191	238	⑤95	⑤76	②73	③64	①55	④45	④28	16	11	9	6	6	②51,376	1,497
前年同期	307	①208	215	244	⑥97	⑤100	⑤84	②67	①56	③44	②29	10	5	16	10	5	②51,497	

第391回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位：令和元年5月26日施行 1級～10級：令和元年6月23日施行

地区	段位	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	合計	前年同期
東豆	9	6	4	7	14	3	4	2	0	0	0	49	64
三島	3	3	7	1	2	3	2	3	2	0	0	26	33
沼津	9	10	5	15	17	12	11	8	6	0	0	93	77
富士	16	3	7	9	4	4	2	0	0	0	0	45	39
清水	11	3	2	9	2	7	4	2	2	0	0	42	36
静岡	21	3	8	16	18	21	16	2	2	0	0	107	84
志太榛原	15	2	4	7	14	13	7	0	4	0	0	66	77
中遠	26	10	13	18	8	11	18	4	1	0	0	109	116
浜松	72	20	22	34	32	32	21	3	0	0	0	236	258
北遠	15	8	14	21	17	12	14	0	0	0	0	101	93
合計	197	68	86	137	128	118	99	24	17	0	0	874	877
前年同期	198	55	100	102	123	127	126	26	20	0	0	877	

第391回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：令和元年6月23日施行

地区	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	合計	前年同期
東豆	6	6	7	7	4	4	1	35	39
三島	6	9	6	5	6	3	5	40	36
沼津	2	9	5	6	3	11	6	42	17
富士	5	1	1	5	0	1	0	13	18
清水	0	5	4	7	3	2	4	25	24
静岡	12	12	15	13	8	6	11	77	54
志太榛原	6	4	5	9	4	8	5	41	51
中遠	9	7	14	9	8	6	5	58	40
浜松	24	13	17	18	6	3	5	86	116
北遠	11	14	15	13	8	1	4	66	42
合計	81	80	89	92	50	45	46	483	437
前年同期	74	85	84	76	61	34	23	437	

昇段者氏名（会員所属）

◎第392回 珠算検定試験

八段 池田 祐衣 県立浜松西高中等部3年
 七段 早川海愛夏 城南静岡高2年
 中村 優衣 浜松神久呂中2年
 六段 山田 陽菜 磐田南部中2年

山崎 里紗 浜松篠原中2年	刑部 帆香 浜松篠原中1年
準六段 石川 功 県立富士宮北高2年	板木 秀太 静大附属島田中3年
藤田 琢也 県立浜松商業高2年	

五 段 大場 凜香 県立浜松商業高2年
 上山 心路 浜松観塚1年
 大澤 翔 浜松神久呂中3年
 刑部 裕登 浜松篠原中3年
 準五段 星谷 心湖 富士宮大富士中3年
 四 段 森田 七瑚 伊東大池小6年
 渡邊 琴羽 富士宮富士根南小6年
 準四段 山下 夢結 県立磐田西高1年
 伊藤野乃佳 県立浜松商業高2年
 池谷 真瑚 浜松神久呂小6年
 梅沢 昌未 浜松中瀬小6年
 参 段 黒田 心和 伊東南小6年
 三田愛里菜 長泉町立長泉小6年
 長澤 弥玖 静岡末広中2年
 寺田 理紗 藤枝高洲南小5年
 原田 茜梨 磐田青城小4年
 鳥居 芽紗 浜松雄踏小6年
 名倉満美花 浜松新津中1年
 松下 未奈 浜松篠原中1年
 氏原 快 浜松都田中3年

◎第392回 暗算検定試験

九 段 石河 希望 磐田南部中3年
 山崎 里紗 浜松篠原中2年
 杉山 凜 浜松篠原中1年
 八 段 板木 秀太 静大附属島田中3年
 高梨 朱里 磐田青城小5年
 大澤 翔 浜松神久呂中3年
 七 段 中野 宏香 県立浜松商業高3年
 中村 成也 浜松神久呂小5年

六 段 長田 翁遠 小山町立小山中3年
 下平 拓実 磐田青城小6年
 準六段 三浦菜々香 城南静岡高2年
 原田 茜梨 磐田青城小4年
 中村 潤也 浜松神久呂小5年
 五 段 伊代野莉央 伊東大池小5年
 山崎 美月 藤枝青島中3年
 笠原 桜子 浜松内野小5年
 準五段 長田 夏明 小山町立明倫小6年
 谷野 有彩 浜松神久呂小6年
 加藤 修摩 浜松神久呂小5年
 鈴木 優汰 浜松神久呂小5年
 高田 悠真 浜松雄踏小5年
 四 段 田中 愛梨 磐田豊田南小6年
 塩田 彩乃 浜松北浜北小5年
 準四段 杉浦瑠里子 浜松富塚小6年
 神田 葵生 浜松雄踏小6年
 山崎 佑菜 浜松篠原小6年
 参 段 寺田 理紗 藤枝高洲南小5年
 富永 悠葵 磐田竜洋中1年
 植松 優太 浜松中郡中1年
 内田 智啓 浜松雄踏小6年
 増田 寧音 浜松神久呂小6年
 西野 大我 浜松篠原小4年
 岡田 和海 湖西新居中1年

第392回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書
 ○囲みの数字は受験料免除者 試験日：段位～15級：令和元年7月21日施行

地 区	段位	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	合 計	前年同期
東 豆	6	8	7	11	8	3	4	4	4	3	1	1	2	0	1	1	64	97
三 島	14	6	8	19	7	6	5	6	8	9	5	2	2	2	0	0	99	106
沼 津	20	10	18	12	10	9	15	6	8	7	7	2	5	3	4	5	141	196
富 士	18	7	5	11	5	6	5	2	3	0	2	0	0	0	0	0	64	74
静 岡	44	22	24	④31	①14	②24	33	11	19	13	①10	3	2	3	1	5	⑧259	204
志太櫻原	21	14	15	24	8	9	13	11	5	0	1	0	0	0	0	0	121	109
中 遠	20	①29	19	①37	③11	⑥9	④16	②8	④7	②3	4	0	0	0	0	0	②3163	182
浜 松	138	55	50	70	26	14	24	25	21	8	13	4	0	0	2	0	450	472
北 遠	27	16	26	21	13	14	22	7	5	2	2	0	0	0	0	0	155	150
合 計	308	①167	172	⑤236	④102	⑧94	④137	②80	④80	②45	①45	12	11	8	8	11	⑩1,516	1,669
前年同期	①301	①185	186	④253	①120	⑦125	⑨127	①110	③118	④42	④43	11	11	11	16	10	⑩1,669	

第392回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位：令和元年7月21日施行 1級～10級：平成31年8月25日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	13	5	9	6	9	6	9	0	0	0	0	57	85
三 島	1	0	3	2	1	2	1	1	6	0	0	17	38
沼 津	9	13	10	12	18	14	15	11	10	0	0	112	145
富 士	4	4	4	16	7	2	8	0	0	0	0	45	52
静 岡	30	6	13	17	25	19	19	3	7	0	0	139	158
志太榛原	10	2	13	8	6	9	8	3	4	0	0	63	101
中 遠	22	17	16	14	18	19	19	3	0	0	0	128	155
浜 松	103	30	31	52	44	30	16	0	0	0	0	306	316
北 遠	22	7	5	14	13	13	6	1	0	0	0	81	113
合 計	214	84	104	141	141	114	101	22	27	0	0	948	1,163
前年同期	204	96	130	153	194	182	142	48	14	0	0	1,163	

第392回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：令和元年8月25日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	4	6	6	7	9	0	1	33	28
三 島	9	6	6	2	5	8	5	41	40
沼 津	6	7	3	4	2	3	1	26	39
富 士	3	5	1	1	2	1	6	19	32
静 岡	10	9	11	14	15	8	14	81	73
志太榛原	11	10	8	7	10	2	6	54	83
中 遠	10	8	7	3	6	3	6	43	55
浜 松	22	22	26	13	15	7	2	107	129
北 遠	16	11	19	6	11	1	3	67	55
合 計	91	84	87	57	75	33	44	471	534
前年同期	88	91	117	75	87	40	36	534	

行事予定

(R. 1年10月～R. 2年1月)

- ◎10月6日(日)
第2回 段位審査会
- ◎10月20日(日)
全日本通信珠算競技大会
- ◎10月27日(日)
第393回 暗算1～8級検定
第393回 静珠協珠算検定
第2回 全珠連競技部会
- ◎11月10日(日)
第393回 暗算1～8級検定
第393回 静珠協珠算検定
第2回 全珠連競技部会
- ◎11月10日(日)
IT委員会
- ◎11月24日(日)
第394回 全珠連珠算検定
第394回 暗算段位検定
- ◎12月1日(日)
第3回 段位審査会
- ◎12月15日(日)
第3回 正副支部長会
第3回 執行部長会

第2回 常任委員会

第2回 理事会

◎12月22日(日)

第394回 暗算1～8級検定

第394回 静珠協珠算検定

◎12月28日(土)～1月5日(日)
珠算会館 休館

◎1月12日(日)

中間監査会

第1回 研修部会

◎1月13日(月)

令和元年度 静岡県珠算選手権大会

◎1月26日(日)

第395回 全珠連珠算検定

第395回 暗算段位検定

総務・厚生だより

◎お悔み申し上げます

永田 和恵先生(浜松地区) 実母様

◎ 永年在籍表彰者

65年 渡辺富久子先生(東豆地区)
霜田 文子先生(三島地区)
朝比奈 博先生(静岡地区)
水野美枝子先生(北遠地区)

60年 尾崎 雅彦先生(中遠地区)
竹内 史郎先生(北遠地区)

55年 原 勝先生(東豆地区)
澤田 幸子先生(静岡地区)

50年 稲葉 晴美先生(東豆地区)

30年 佐藤 信子先生(三島地区)
栗田 昭男先生(中遠地区)
兼子 淑恵先生(中遠地区)

加藤 憲一先生(浜松地区)
中村美江子先生(浜松地区)

20年 増田 慶子先生(富士地区)
伊藤 弘之先生(中遠地区)
大石 範子先生(中遠地区)
加藤 幸治先生(中遠地区)

◎事業優績表彰者

太田 芳子先生(中遠地区)
松井よし子先生(中遠地区)

◎役職勤務表彰者

松村 茂先生(静岡地区)

全国珠算教育連盟の『第31回 日本小・中・高校生そろばん訪米使節団』の一員として志太榛原地区の堀川千津子先生の教え子で、藤枝市立高洲中2年生の木野絵理さんが参加しました。出発前に藤枝市の北村正平市長を表敬訪問をし、藤枝市長のページ、藤枝市のホームページに取り上げられ、静岡新聞にも掲載されたので一部をご紹介します。

藤枝市 北村正平市長のページ

使節団に県内で唯一選ばれた本市の女子中学生が出発前に私のもとを訪れ、抱負を語ってくれました。・・・そろばんを通じて、日米の子どもの交流の懸け橋になりたい！との意気込みを大変強く思いました。今回の経験は、将来への大きな財産になるはずです。是非ともアメリカでたくさんのことを見習ってほしとおもいます。(一部抜粋)

静岡新聞 令和元年8月10日掲載



投稿

藤枝市長 北村正平
8月8日 13:54

31回目となる『日本小・中・高校生そろばん訪米使節団』の一員として、県内で唯一選ばれた本市の女子中学生が、出発前に私のところを訪れ、抱負を語ってくれました。幼児から選ぶことが多いそろばんですが、彼女は4年生から選んでおり、むずかしく作業で2段の壁前になったとのこと。剣道部でも日夜稽古に励み、まさに文武両道で日々汗を流しているとのことでした。こうした日々の取り組みが、今回の使節団に選ばれるきっかけになったのだと思われます。そろばんを通して、日米の子どもの交流の架け橋になりたいとの意気込みを大変心強く思いました。今回の経験は、将来への大きな財産になるはずです。是非とも、アメリカでたくさんのことを見習ってきてほしいと思います。

